

地球温暖化防止

エコラム ECO-LUMN

Vol.186

環境保全課 ☎ (29) 5100

環境汚染と家庭でできる環境保全への取り組み

環境汚染というと、工場のばい煙や排水などによる大気汚染、水質汚濁などをイメージしがちですが、現在は法規制や環境保護の意識の高まりにより、事業活動による環境汚染よりも私たちの普段の生活が環境に及ぼす影響が大きくなりつつあります。

国の調査によると令和元年度の大阪湾を除く瀬戸内海の水質汚濁への負荷の割合のうち、生活排水系は35%となっており、家庭生活によるものが大きな割合を占めています。

私たちが普段の暮らしの中でできる対策について改めて考えてみましょう。

●家庭での清掃やごみ出しは

地上の汚れが雨などで地下水脈に影響



米の研ぎ汁を水やりを使うなど、環境を意識して暮らしてみませんか？

響を与えることがあるため、ごみを放置することなく普段から敷地内を清潔に保つよう努めましょう。また家庭から出るごみは決められた時間に集積場所に出してください。

●生活排水は

汚れのついた食器や調理器具などは新聞紙や古紙などで汚れを拭き取ってから洗いましょ。また風呂の残り湯などは洗濯や掃除に活用しましょう。

下水道や浄化槽、汲み取り便槽を正しく使用し、浄化槽は毎年の法定点検を受けるなど、適正な維持管理に努めることも重要です。

普段の生活を少し意識して、環境保全に取り組んでみませんか。

ごみ

ちょっと気にして、
もっと気にして！

環境事業課 ☎ (31) 5304

環境事業所 ☎ (31) 7710

総合支所

「3キリ運動」で生ごみを減らそう

岩国市で家庭から排出される焼却ごみには、調理くずや食べ残し、手つかずの食品などの生ごみが3割以上含まれています。これらの生ごみは食品ロスとして問題になっていますが、「使い切り・食べ切り・水切り」の3キリ運動に取り組むことで削減が可能です。

●使い切り

食材は無駄なく使い切りましょう。買い物の中には冷蔵庫を確認し、食材を計画的に購入しましょう。

●食べ切り

料理は残さず食べ切りましょう。余った食べ物は上手に保存しましょう。

●水キリ

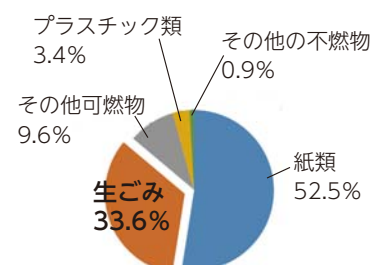
生ごみの約8割は水分と言われています。生ごみはしっかりと水を切って捨てましょう。

ちょっと聞いて



生ごみ処理機器購入費用の一部を補助しています

生ごみ処理機器を使用して生ごみの水切り・乾燥を行い、家庭から排出するごみの削減に取り組んでみませんか。



家庭から排出された焼却ごみの内訳